

一般会計の自主財源と依存財源

区 分		決算額 (万円)	歳入に占める割合 (%)	対前年度増減率 (%)
自主財源	町税	23億2,401	11.8	3.5
	うち町民税	9億5,262	4.9	11.5
	うち固定資産税	11億2,269	5.7	△2.0
	うち町たばこ税	1億9,832	1.0	1.1
	分担金および負担金	2,501	0.1	△7.5
	使用料および手数料	2億5,873	1.3	△2.3
	寄附金	34億9,201	17.8	86.8
	その他の自主財源	32億5,965	16.7	46.0
	自主財源計	93億5,941	47.7	41.0
	依存財源	地方交付税	60億2,113	30.7
国庫支出金		15億8,242	8.1	△11.3
道支出金		7億7,279	3.9	4.3
町債		11億3,021	5.8	109.7
その他の依存財源		7億4,909	3.8	0.2
依存財源計		102億5,564	52.3	5.3
歳入合計		196億1,505	100.0	19.8

※歳入全体の自主財源の占める割合は、47.7%と低く、依存財源である地方交付税が30.7%を占めています。地方交付税に依存した財政構造となっています。

一般会計性質別歳出の状況

区 分		決算額 (万円)	歳出に占める割合 (%)	対前年度増減率 (%)
消費的経費		96億4,065	50.2	6.9
	人件費	22億7,632	11.9	△3.5
	その他の消費的経費	73億6,433	38.3	10.6
投資的経費		25億7,053	13.4	59.5
その他		69億8,387	36.4	34.4
	公債費	13億3,910	7.0	△0.7
	その他	56億4,477	29.4	46.7
歳出合計		191億9,505	100.0	21.3

※その他の消費的経費は、建物の維持管理費や補助金、給付金などです。

※投資的経費は、道路の改良、建物の改修や災害復旧などの公共事業です。※公債費は、町債（借金）返済の経費です。

財政状況はどうなっているの？



令和5年度の健全化判断比率が公表されました

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八雲町の比率	—	—	9.4%	—
早期健全化基準	13.70%	18.70%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

公営企業の資金不足比率

	病 院 会 計	水 道 会 計	経 営 健 全 化 基 準
資金不足比率	—	—	20.0%

◎実質赤字比率～一般会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は黒字となっています。

◎連結実質赤字比率～全会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の全会計の合計は黒字となっています。

◎実質公債費比率～借金の償還額から、資金繰りの程度を表す数値です。

◎将来負担比率～一般会計の将来支払いが必要となる借金などから、財政を圧迫する可能性の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は比率が発生していません。

◎資金不足比率～経営状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の病院会計および水道会計は資金不足が発生していません。

※八雲町は、全ての比率で国が示す「健全化基準」を下回っていますので、財政状況には問題はありません。しかし、将来の投資状況によってはこれらの数値が上昇しますので、今後とも健全化に向けた努力が必要です。